

6.5まとめ

各場所における堰及び堰以外の影響と生物の生息・生育状況の変化を検証し、影響要因が検証された場合に、評価の視点を定めて、評価を行った。評価結果及び今後の方針を整理した結果を表 6.5-1に示す。

今後は、それらを結果を踏まえ、特に以下の点については、重点的に堰管理上の課題を解決するため、地域と堰管理者とが連携した取り組みを推進する。

【今後の重点的取り組み事項】

外来種対策

- ・湛水域内に生息する特定外来生物であるオオクチバス、ブルーギルについて、今後も継続的に調査し、生息状況の把握に努める。
- ・現在の生態系を維持するため、対策を検討する。
- ・立て看板を設置し、外来生物法等に関する啓発・広報に努める。

魚道の改善

- ・引き続き、魚類等の遡上・降下の状況を把握するとともに、遡上・降下を促進するため実現可能な方策の検討を行う。
- ・アユの流下仔魚に関する影響の把握に努め、その後対策の検討を行いたい。

表 6.5-1 生物の生息・生育状況の変化の検証・評価と今後の方針

場所等	堰との関連の検証及び評価	今後の方針
湛水域内	<p>(1)湛水域内の特徴 止水域～緩流域を好む魚類、底生動物等が生息するとともに、特定外来生物のオオクチバス、ブルーギルも経年的に生息している。</p> <p>(2)堰による影響 湛水域ができたことにより、そのような環境に適応した生物が生息するようになった。</p> <p>(3)堰以外による影響 湛水域周辺の人の利用により、外来種が意図的・非意図的に持ち込まれている可能性がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・湛水域内に生息する特定外来生物であるオオクチバス、ブルーギルについて、現在の生態系を維持するため、対策を検討する。 ・立て看板を設置し、外来生物法等に関する啓発・広報に努める。
流入河川	<p>(1)流入河川の特徴 流入河川ではオイカワ、カワヨシノボリなどの流水環境を好む魚類が多く生息しており、特定外来生物であるブルーギルも経年的に生息している。</p> <p>(2)堰の影響 湛水域末端に砂州が形成され、その後、樹林化しつつある可能性が示唆された。</p> <p>(3)堰以外の影響 特に影響は想定されない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続的に調査し、植生の状況の把握に努める。また、湛水域末端の河原において調査し、河原昆虫の生息状況の把握に努める。
下流河川	<p>(1)下流河川の特徴 砂礫や礫底に産卵する魚類として、オイカワ、モツゴ、カマツカ、コウライモロコ等を確認している。特定外来生物のブルーギル、オオクチバスも経年的に生息している。</p> <p>(2)堰の影響 堰建設後、砂州が形成され、徐々に樹林化しつつある。また、底生動物の優占種が変化している可能性もあるが、堰の影響については不明である。</p> <p>(3)堰以外の影響 特に影響は想定されない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き堰下流において底生動物調査を実施する。 ・今後も引き続き堰下流において植生調査、河床材料調査等を実施する。
湛水域周辺	<p>(1)湛水域周辺の特徴 人工草地、構造物が多く面積を占めており、セイタカアワダチソウ・クズ群落を平成11年(1999年)度以降確認している。</p> <p>(2)堰の影響 加古川大堰建設前の植生は不明であるが、堰建設に伴い高水敷や護岸等が整備されたことにより、人工草地が多く面積を占めている。</p> <p>(3)堰以外の影響 人の利用が増加することにより、外来種が意図的・非意図的に持ち込まれ、分布を広げている可能性がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外来種の分布状況を継続して調査する必要がある。
連続性	<p>(1)堰の影響 湛水域により、回遊性魚類が陸封されている可能性がある。また、回遊性魚類のうち八ゼ科魚類については遡上に加古川大堰によって阻害されている可能性がある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、魚類等の遡上・降下を促進する実現可能な方策の検討を行う。 ・アユの流下仔魚に関する影響の把握に努め、その後対策の検討を行いたい。
重要種	<p>(1)堰の影響 加古川大堰による、重要種に対する影響については特に明確なものはみられず、変化の状況または影響要因は不明である。</p> <p>(2)堰以外の影響 堰以外の影響については不明である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き、河川水辺の国勢調査を行う際に生息状況に留意して調査を行う。